

甲 政府ニ對スル建議案

一 軍縮ニ依ル失業者ニ對シ救濟法ヲ講スルコト
具体案ハ海軍側ノ意見ヲ參酌シ大會委員ニ於テ共同立換
ルコト

二 生産的産業ノ新興

三 道路其他公益的土木工事ノ増進

四 勞働保險制度ノ實施

五 國民教育費充實

以上ノ施設ヲ行フニ剩餘アル減稅ヲ行フニ及對セサルニ其減稅

ハ社會政策ノ趣旨ニ適合スルヲ要ス

乙 陸軍當局ニ對スル建議案

一 八時間勞働制ノ實施

現在十時間ニ對スル日給ヲ八時間ニ引直スコト

二 最低賃金制定 (日給ニ四十五拾錢)

三 職工規則中改正意見

一 定期職工ノ制度ヲ廢シ職工ニ對スル取扱ヲ一切平等ナラシ

ムルコト

丙 勤績賞與トアルヲ退職ノ當ト改正シ其率ヲ尤ノ如ク改ムルコト

一 勤績一年未満日給五百分 一一年以上五年迄一ヶ月ヲ増ス毎日給四百分

一 五年以上一ヶ月ヲ増ス毎日給五百分 一十年以上一ヶ月ヲ増ス毎日給六百分

一 二十年以上一ヶ月ヲ増ス毎日給八百分

自己ノ都合ニ依リ退職ノ場合ニ尤記ノ如ク支給ノ下

一 勤績三年以上五年未満者ニ對シ右退職ノ當ト十分ノ二

一 勤績五年以上十年未満者十分ノ四

一 勤績十年以上二十年未満十分ノ六 一 二十年以上十分ノ八

ハ新クニ勤績賞與制ヲ制定シ勤績在職者ニ左ノ如ク支給スルコト

一 勤績十年者ニ對シ日給三々五百分 一 勤績十五年者ニ對シ日給三々五百分

一 勤績二十年者ニ對シ日給三々五百分 以後三年目毎日給三々五百分

本文中日給三々五百分四項アルハ多少疑問アルニ察スルニ、(註載ス)

二 官ノ都合ニ依リ解僱ノ場合ハ其人選ヲ從業員中ヨリ選

出セル員ニ依リテ爲サシムルコト

ホ 請負制度ヲ撤廢シ全部常備制度トスルコト

ハ 本人ノ意思ニ及シテ轉職セシメサルコト

九